

# 究極 RAINBOW

## 取扱説明書

究極レインボーは、非常に輝度が高く粒子の細かいホログラム顔料を使用しています。

粒子が非常に細かい為、塗装すると粒子が滑らかに均一に並ぶので従来のレインボーフレックや弊社ファントムオーロラスペースでは決して発色できない 今までにない究極レインボーカラーが実現しました。

究極レインボーは、希釈済みですのでそのままご使用頂ける塗料です。お好みのベースカラーでバリエーションは無限大に広がります。

ホビーペイントの場合は乾燥後、非常に塗膜が強固な為、手で過度に触ることや溶剤等で拭くことをしなければクリアーコートをする必要性が無く手軽にお楽しみ頂ける塗料です。又、ポリカの裏塗りにもご使用方法して頂けます。

下記使用方法をよくお読みになりご利用下さい。

### 1. ベースカラー

通常の塗装を行う様にペーパーで足付けし、脱脂、ホコリ等を除去します。ブラック、グレー、ホワイトなどお好みに塗装してください。

上記ベースカラーによりメッキ感のトーンを調整する事が可能です。

ベースカラーは、鏡面度の高い方がより美しい偏光と輝度が得られます。

**2液型ベースカラーを使用するか、もしくは必ず2液型トップコートクリアーで仕上げてください。**

肌伸びが良く、芯締まりの良い塗料がベースコートとして適しています。

注) 1液型塗料は、ベースカラーとして使用することはできません。

### 2. ベースカラーの乾燥

ご使用いただく塗料により乾燥時間は変わりますのでお使いの塗料の仕様書を参考にしてください。

完全芯乾燥をさせることが輝度の高い、高発色のレインボー色に仕上げるポイントです。

(例) SHOW UP ベースカラーリアルブラック塗装後、SHOW UP カスタムカラーシリーズクリアー (3対1 シンナー30%添加) をペイント。

クリアー塗装回数 2回 強制乾燥 物温 60°C以上で5時間。

強制乾燥が不可能な場合、常温乾燥で24時間以上は置きしっかりと乾燥させて下さい。

ホコリの除去や艶を出すためにポリッシングすることも可能ですが、磨き傷などには十分注意し行って下さい。

磨き終わった後は、アルコール系脱脂剤等を使用し拭き上げて下さい。

### 3. 究極レインボーの塗装

スプレーガンは、口径 0.6mm~1.6mm などお使いのスプレーガンで塗装可能です。

(例) SHOW UP LPMG1 口径 0.6mm

エア圧 0.12MPa 吐出量全閉 3/4 回転 ガン距離 20 cm

ストレーナーや吉野紙を使用し濾過をして下さい。

まず、いきなり本番を塗らずベースカラーの乾燥加減をテストピースで試し吹きし、問題なく輝度が出ることを確認しましょう。

輝度が鈍い場合乾燥不足の可能性がありますので、ベースカラーを再乾燥させて下さい。

1回目から2回目は、滲みやハジキを防ぐ為、究極レインボーを全体に薄くミストコートします。

3回目以降はセミウェットコートで重ねて塗り、1コートごとに、溶剤が揮発し艶感が出るまで乾かして下さい。

エアブローなどで乾かさず、じっくり溶剤を揮発させることがポイントです。

塗装回数目安は6回~8回のコートで仕上げして下さい。

注) ムラが消えるまで塗ることも可能ですが輝度の低下にご注意下さい。

#### 4. 究極レインボーの乾燥

強制乾燥 物温 60°C以上 2時間以上

常温乾燥 気温 20°C以上 24時間以上

ヒーター等を使用し乾燥させる方が、クリアーコートをしてしても滲まず、より美しい虹色カラーになります。

#### 5. 究極レインボーの乾燥後、クリアーコートを行います。

まず、スーパードライコートで全体を覆い乾燥させます。

注) 究極レインボーが曇る原因の滲みを防ぐ為に、必ずスーパードライコートをして下さい。

強制乾燥 60°C以上 30分以上

常温乾燥 20°C以上 24時間以上

クリアーコート本塗り

スーパードライコート乾燥後、艶を出しフィニッシュコートを行います。

塗装回数

1コート目 (捨て吹き)            セミドライコート

2コート目 (1回目)                ミディアムコート

3コート目 (2回目)                フルウェット



株式会社シグナル SHOW UP 事業部

〒562-0024 大阪府箕面市栗生新家 2-6-8 Tel.072-727-7123 Email. info@showup.jp